

令和8年度 松伏町行政説明会 会議録

開催日	令和8年5月21日(木)		開催場所	田園ホール・エローラ(中央公民館)		
開閉日時	開会	令和8年5月21日(木) 午後7時00分				
	閉会	令和8年5月21日(木) 午後9時00分				
町長	高野 祐大		副町長	目黒 健二	教育長	谷ヶ崎 均
行政説明会説明員	政策総務課長	小野澤 智昭	行財政課長	鈴木 英樹	地域安全課長	伊藤 孝彦
	住民ほけん課長	齊藤 亮	税務課長	石川 好美	いきいき福祉課長	山崎 正典
	すこやか子育て課長	桐 義博	環境経済課長	松本 邦彦	新市街地整備課長	関根 光芳
	まちづくり整備課長	岡田 純明	会計管理者	渡辺 明子	教育総務課長	坂寄 秀彰
	教育文化振興課長	小滝 文人	議会事務局長	大貫 孝司		
行政説明会参加者数			91名			

	発 言 者	内 容
会 議 進 行 状 況	政策総務課主幹	開会
	町 長	開会あいさつ
	政策総務課主幹	説明員等の紹介
	町 長	令和8年度松伏町当初予算の概要について
		<b>【質疑応答】</b>
	町民1	<p>いつも町政において、皆さんのために頑張っておられる町長をはじめ役場の職員の皆さんには厚く御礼申し上げます。いろいろありがとうございます。実はですね第5次総合計画および第6次総合計画の中で、町民の一番のニーズ要求というのは公共交通のことではないでしょうか。つまりどういうことかという、今、松伏町の高齢化率は30%を超えていると思います。したがって、公共交通だけではなくて通学だとか通勤の17路線を確保することができても、横の移動については、残念ながら十分ではないし、ますますこれから高齢化率が高まっていくという状況では、どうしても町の横の移動つまり公共交通のあり方、例えばデマンドだとかコミュニティだとかそういうその足の確保の問題についてやっていかないと、それはやがては人口減少や少子化やあるいは高齢者が免許を返納するという中で、町の活性化というのは生まれてこないんじゃないかと思うんです。したがって、長い目で見て今大切なことは、少しでも例えば不十分であったとしても、公共交通における制度設計をこの町としてしっかり作り上げて、たとえそれが不十分であったとしても、埼玉県では46の市町村が公共交通の足の確保を頑張っておられるので、決して完全なものでなくても一步一步先を見据えてやっていくことを、現在の町長さんの力では僕は期待してるしできると思うので、ぜひその点を今年はともかくこれからのこの町の発展のためには、絶対必要だと思いますので、質問というよりもぜひやってほしいということ強く訴えたいと思うんです。以上です。</p>

	発 言 者	内 容
会 議 進 行 状 況	政策総務課課長	<p>先ほどご意見いただきました公共交通の件でございます。お話のありました通り総合振興計画の方で、作成にあたりまして、アンケートの方を取らせていただきました。その時ですね町民の方のニーズがすごい高いことは、町としても認識しているところでございます。こちらにつきまして、鉄道のない松伏町につきましては、バスなどの地域公共交通での充実などにつきましては、町民の皆様の利便性の向上の観点からも、必要不可欠であると考えております。また、デマンド交通につきましてですねこちらもいろいろご意見の方いただいております。特に北部にお住まいの方ですとか、高齢者の方の外出の確保に対しましては、デマンド交通の必要性についても、認識はしているところでございます。引き続き町の方では、地域公共交通の活性化協議会ですね設置しております。こちらの中でも本日いただきましたご意見を踏まえて、具体的な検討の方をさせていただきたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いたします。</p>
	町民 2	<p>今の説明（当初予算の概要）を聞いて本当に町の先生方が一生懸命やっていることはよく存じておりますし、小学校の体育館空調設置に向けた詳細設計の実施ということで、ようやくではないですけども町の皆様が役場の方々が一生懸命考えてくださって、体育館にエアコンつけてくださることを進めてくださっているのは、重々承知の上で重々承知の上なんですけれども、その上でお願いしたいのですが、松伏第二中学校の体育館は、去年 40 周年を迎えまして、もう言い方があれですけど、すでにボロボロの体育館でございます。そこを子どもたちが、部活動や授業などで使っております。今のところ支障がないなと思う部分はございますけれども、平に改めてエアコン設置に向けてなるべく早くお願いできたらな と思っております。松伏中学校の方も校舎の方がちょっとなかなか、かんばしくない部分があるということも、教育委員や教育長はじめ教育委員会の先生方が理解してくださっているいろいろ頑張ってくさっているのも、私たち PTA は分かっているんですけれども、改めてこの場でお願いできればなと思ひまして、お願いとして意見させていただきました。改めて子どもたちのために、いっぱいやってくれているのは分かっているんですけれども、改めて中学校の方も早急に進むスピードは速い方だと思ひんですけれども、早急に改めてお願いできればと思ひますので、本当にどうぞよろしくお願いたします。以上です。</p>
	教育総務課長	<p>PTA の皆様には、各学校を支えていただき、感謝申し上げます。本町では、現在令和 8 年度に先ほど</p>

	発 言 者	内 容
会 議 進 行 状 況	町民3	<p>             も町長の方から説明いたしました。小学校の体育館の詳細設計を行い、令和9年度には設置工事を行う予定で、現在進めております。小学校を優先しましたのは、低年齢の子どもたちほど体温調節機能が未熟であるため、熱中症の症状になりやすいと考えられるためでございます。中学校の学校体育館のエアコンの設置につきましては、近年の夏季の気温上昇が著しいことから、早い段階で設置する必要について、教育委員会としては認識をしているところでございます。二中の体育館、松伏中学校の校舎についても、同様に状況を把握しているところでございます。今後も関係課と調整を行いながら、設置改修に向けて検討してまいりたいと思います。ありがとうございました。           </p> <p>             一番最初の方がちょっと高齢化社会にどんどんなっていて、コミュニティの話をさせていただいたので、そこにちょっと関わってくるかなというところで、自治会をいろいろ皆さんやっていると、思うんですけども、やっぱりどンドンどンドン抜けていってしまう方が多くて、入ってきてくれる人がかなり少ないんですね。こちらの宿の方でも一つまた自治会の組織から抜きたいというところになくなってしまったところもあるんですね。そうしてしまうとやっぱりコミュニティということで高齢者の方との関わりが少なくなってしまって、何かあった時にお互いを助け合う環境ができない、街づくりもそうですけども、自分たちの住んでいるところもうまく回らない状態にちょっとなってきたりしているのが、今現状なところなんです。多分、宿だけじゃなくて他の町会でも多分同じような現象が出ているんじゃないかなと思っているんですね。町としては、もう任意なんですよという形で多分入ってきてくださる人には、任意ですよみたいな感じで軽く流されているような形だと思うんですけども、多分今の状態のままでは、新しい方、特に若い人っていうのは、そういうコミュニティにめんどくさいなって思ってしまうところが多々あるので、なかなか入ってきてくれないと思うんですよ。逆に古い古参の人たちもなかなか若い人とそういうコミュニティが取れないので、入ってくださいよってプッシュして言うことも、ちょっと難しい状態なんですね。なので、そういうことを考えるとやっぱり入ってきてくださるときに、町役場の方が自治会の大事なことこういう状況で入っていることのメリットをもうちょっといっぱい出していただいて、積極的に入会していただきたいことをもうちょっとプッシュアップしてほしいと思っているんですね。それが入ってくるときだけじゃなくて、広報でも何回も何回も呼びかけるないし、ちょっとしたことでやっぱり入ってない人に何か送るなりして、ちょっと意識をちょっと高めてもらって、そして全体的に町全体がちゃんと機能するように、活動を           </p>



	発 言 者	内 容
会 議 進 行 状 況	環境経済課長	<p>             ろんな言語のごみの捨て方のプレートをつけてくれたんですよ。その出し方がダメなところに関してねただそういうのって私実は今まであんまり守備範囲とか役場とお話してもなかなか実現できなかったんですが、それをつけてくれたの嬉しかったです。せっかくそういうプレートを外国人向けを用意していただいているので、どっか広報で半ページなり、それからスマホ町役場とかでも載せていただくと、出し方がうまくない外国の方にヒットするかわからないんですが、目に触れる機会を作ってもらいたいなと思いました。それが1点です。もう1点なんですけど、もう30年以上続いている国際交流協会というのが、松伏町にあります。今年はオーストリアから20名近くのお子様が松伏町に2週間ぐらいホームステイをします。来年は、松伏町から2週間ぐらいオーストリアにホームステイと交互にやっております。ただ、この国際交流協会あと日本語広場とかいろんなことをやってるんですが、財政的には結構きついと思っています。もう少し松伏町の体力はあるかもしれない体力はないのかもしれないんですけど、もう少しソフト面で国際交流協会の方にもご支援を拡充していただければなと思います。現状はロータリークラブとか、そういうところからの実際かかっている費用の6割7割ぐらいはロータリークラブからの支援で運営できていると思いますので、ちょっとそろそろ30何年経っているので、見直していただければなとも思いました。中学生夢を持って帰って来たりするので、これもご検討お願いします。以上です。           </p> <p>             昨年度当課方で対応させていただいた、ごみ出し外国の方へのごみ出しの啓発の関係でございます。ルールを守れない方ということで、環境経済課の方にご相談をいただくことは多々ございます。そのような場合ですね、外国の方ですと例えば、その大家さんの方への管理会社への方へのご指導といたしますか、ご案内や依頼などをですね環境経済課の方で対応させていただいているケースもございます。個別にお困りの件はですねどんどん当課の方にご相談いただければと思っております。また、外国の方への出し方ルールの周知について、なかなか行き届かない点がまだまだあるということは承知しております。ご指摘いただいたご意見などに基づきまして、また今後も方法について、調査研究してまいりたいと思います。また、ホームページについては、翻訳機能などは備えているんですけれども、なかなか外国の方にご覧いただけない、特にごみの出し方について、積極的にページを開いてご覧いただくというのなかなか難しいところがございますので、ご相談いただければこちらの方でも個別の対応についてですね、検討してまいりたいと思いますので、よろしく願いいたします。           </p>

	発 言 者	内 容
会 議 進 行 状 況	<p>行財政課長</p> <p>町民5</p>	<p>国際交流協会、並びにこの日本語広場にあたりまして、いろいろご協力いただきまして誠にありがとうございます。なかなか財政状況が厳しいと言った点でございますが、まずですね、この国際交流につきましても、なかなかこの近隣でオーストリアいわゆるヨーロッパの方面までこの交流をされているといったところも、なかなかないので、町といたしましても引き続き継続できるよう、どのような形で支援とか財政も含めましてですね、検討してまいりたいというふうに考えておりますので、また引き続きのご協力ご理解の方いただきたいと思っておりますので、よろしくお願ひしたいと思ひます。</p> <p>町長さんにちょっとお聞きしたいんですが、先日私どもの畑に来ていただきまして、町長自らですね町のマーケティングという話を聞きまして、非常に興味を持ちまして、その関連ですが、私も個人的に農業をしているんですが、あるシンクタンクからちょっと取材を受けまして、首都圏30キロで一番行きにくい場所が松伏町と入間郡の三芳町だという話を聞きました。それでなぜかという最初にご質問された方が話した通り、交通アクセスが非常に悪いということで、なかなか来にくいその中で私思うには、ちゃんと目的をですね作れば、必ずですね電車バスを使って松伏町の下赤岩のセブンイレブンの駐車場集合という来てくれるんですね。何人も、ですからそういうことをですね町のマーケティングという中で、町長としてもうちょっと外に向かってのアナウンスをされると、我々も非常に呼びやすいし、仕事もしやすいということだと思ふんですね。実は私も話を聞きながら思うんですが、町の魅力をですねどうやって外に向かって今人口どんどん減っていく中で、いかに人口を増やしていく施策は、いろいろ見てわかるんですが、その中で外部からですねやはり移住という形での人口増ということを考えると、魅力的な町という中で、先日まちづくり整備課行きましてスマート農業じゃないですけども、コンパクトシティという話をいただきまして、あとDRライフですかそういうものを農業とそういう過疎地としてのマッチングすれば、必ず市や外に向かって松伏行ってみよう見てみようということになるんじゃないかと思ふんで、私議員時代から町長の公約とかいろいろ見てまいりまして、その一番得意今までの町長と違った形で外に向かってアナウンスができる町長と思ふんで、期待しますので、何かいい案があったら。あともう一つこのエローラがですね全国的に規模としては素晴らしい施設ですよ。それが前年今回の外に向かってのアナウンスがないというのは、非常に残念だと思ふんですが、その辺は願ひします。以上です。</p>



	発 言 者	内 容
会 議 進 行 状 況	町民6	公園等の防犯体制の強化についてお伺いしたいんですけれども、つい先日も記念公園で粗大ごみの不法投棄があり、翌日役場の方で対処いただきありがとうございます。今後の防犯カメラの設置、予定時期とかもし決まっているようでしたら、ちょっと教えていただきたいんですけれども。
	新市街地整備課長	先日、記念公園に不法投棄があったということで、私も認識しておりまして、その回収等もさせていただいたんですが、今回の記念公園の防犯体制の強化ということで、松伏記念公園、総合公園、かがり火公園におきまして盗難や落書き、そして水道管の盗難とかもございまして、公園は幅広い世代が利用することもありますので、安全性の向上を図ることを目的としまして防犯カメラを設置したいと思っております。設置する場所につきましては、松伏記念公園内の松伏高校前のトイレの前、テニスコートの脇にある管理棟前のトイレ周辺、そして記念総合公園の風車前のトイレの周辺、そしてあとかがり火公園となります。近年公園内に設置されている先ほど言った不法投棄とか盗難がございしますので、今後、総合的に判断しまして防犯カメラを設置する予定でございますので、ご理解いただければと思います。防犯カメラの設置時期は設置する台数を検討しておりますので、もうしばらくお待ちいただければと思います。
	町民7	子どもの少子化の中で、下赤岩も子どもが減ってきてます。地区理事の中からも6年生じゃなくてその下の子が班長になるということで、また歩くのに時間がかかって体力がなくなり、その後学校で授業が受けるのはどうだろうとか、あと通学の時に、この少子化の中で班長さんが責任を持ってないことが出てきてて、子どもの安全が守られてるのかっていう話を聞きまして、この中で朝の通学班でもスクールバスとか、いろいろな面でいろいろな問題が出てくるのかもしれないんですが、このことも問題も考えてほしいなっていう話を聞いたもので、この場を借りてお話しさせていただきました。
	教育総務課長	松伏小学校の学区である下赤岩地区や金杉小学校の北側の方でも通学班編成するのが大変であるというのは教育委員会としても認識をしております。そのような状況も踏まえて、今後スクールバスとかご提言いただきましたので、何ができるか検討してまいりたいと思います。貴重なご意見ありがとうございます。

	発 言 者	内 容
会 議 進 行 状 況	町民 8	<p>千葉県習志野市から松伏町の下赤岩に来て公害を出している会社があるんですけど1996年に株式会社になった業者 A というところで、その前から戦後からずっとやっているんですけど、そこはなんかそのすぐ後ろの家とかすごい自分の家とかはそんなに匂わないからといって、その家のすぐ真後ろの方とかすごい苦しいです。苦しいんです。自分の家はいいからといって、同じ地域の人が苦しんでいるのに黙ってられないということで、いつも埼玉県に電話しているんですけど、そういうのってこちらの松伏町の環境経済課の職員に伺いましたら、潰れるまで待つしかないとか言われたんですけど、その工場がそれまで待つしかないのでしょうか。なかなか潰れないんですけど、もう少しで段階を追っていくとなんかもうそろそろ潰れそうなんですけれど、まだやっているのびっくりするんですけど、家の方とかそういうふうに来ないんですけど、その真後ろの方とかもう多分あれじゃ死にそうなくらい苦しいと思うんですよ。それで自分では言えないんですよ。その方々もなんか弱い立場っていうか弱いつていうかなんか嫌がらせとか受けているので、そういうのを見てきているんですけど、周りの人たちも自分たちのところには来ないからいいとか、そういうふうにいるかもしれないんですけど、その方たちすごい苦しそうなんですけれど、そういう工場は潰してくれないのでしょうか。町の方とかは。</p>
	環境経済課長	<p>まず町民 8 様におかれましては私どもの職員の方から意図がうまく伝わらなかったのかもしれない。不適切な発言があったとのご認識をお持ちのようでございます。大変申し訳ございませんでした。お詫びを申し上げたいと思います。また、個別の公害案件等につきましては、ご連絡いただきまして、都度現場確認等、対応させていただいておりますので、遠慮なくご連絡を頂戴できればと思っております。よろしく願いいたします。</p>
	町民 8	<p>そういうところは警察の管轄だと思うので警察の管轄のところはきちんと警察に埼玉県警と千葉県警にも報告しています。松伏町の方も一生懸命やってくさっていると思うので、今年高野町長になってから環境経済課がちょっと変わりましたので、一生懸命やってくさっているっていうのはすごく分かっていますので、町でできる範囲はやっぱり決まっていると思うんですよ。だから警察とかそういうところに違法に当たる場合、違法に当たる例えば外国人労働者を社会保険に加入しないで雇っているとか、そういうのももう出てきているので、捕まるのを待つとかそういうのも考えておりま</p>



	発 言 者	内 容
	町 長	<p>価値を町の内外に力強く発信することが、重要な戦略の一つであると考えております。特に各種 SNS ですねそちらを活用しまして町のイベントですとか町の豊かな自然環境、町民の自然環境、特産品など町の魅力ですねそちらを積極的に発信させていただくことで、町の認知度の向上ですねそれと合わせて町民の皆様の町への愛着の醸成、こちらなどを取り組んでいるところでございます。このようなシティプロモーションを続けていくことで、転出の抑制と転入の促進に全力で取り組んでいるところでございます。また企業誘致こちらにつきましても積極的に進めており、若い世代ですとか子育て世代の方々の働く場を確保するように食住近接の町づくりによって定住促進につなげ人口減少に歯止めをかけてまいっているところでございます。また、給食費の無償化ですとか先ほど説明の中でもありましたがこども誰でも通園制度、また小児インフルエンザ予防の接種の助成ですねそういった子育てに関する支援策も合わせて推進していくことで、子育てや働きやすい環境を整えまして若い世代の方々が住み続けたい町、また町民の皆様が誇れる選ばれる町を目指してまいりたいと考えているところでございます。</p> <p>ご質問いただきありがとうございます。私も今2点ご質問いただいたかなというふうに思うんですけども私も消滅可能性自治体という言葉に関しては、大変重要視しているものでありまして、ただ一方ですねこういった言葉が多く町の皆様が不安に感じられているテーマなのかなというふうに考えているところです。一方でこの消滅可能性自治体っていうのは今、課長からもご説明がありましたように民間によるそうした一定の推計とか変数がいろいろどういった変数で、どういった調査内容なのかっていうところはしっかり前提条件というのは精査しなきゃいけないなっていうところは私たちも認識しておるところでございます。私も気にはなっているんですけども松伏町に関しましては、単独の町だけで完結している行政ではございませんし、今お話も皆様方からありましたように首都圏30キロ圏内で、日本全国の自治体を一律に消滅可能性自治体だって指定されたから他の過疎自治体と同じ変数、同じ前提条件で計算されたものとは、かなり異なってくる状況が異なってくるっていうところだと私は考えておりますので、私は松伏町にはまだまだ大きなポテンシャルがあると本気に考えておりますので、だからこそですね町民の皆様におかれましては、悲観することなく是非これから皆様どう良くしていきたいか、どう良くしていけるのかっていうのを皆様と一緒にですね考えていけたらなというふうに思っております。2点目の給付金の話につきましては、ちょっと私がなかなかお話が</p>

	発 言 者	内 容
	行財政課長	<p>しにくいところであるんですけども町としましては、できる限り早くですね町民の皆様の生活支援につなげたいという考えのもと現金給付をさせていただいているところでございますので、ご理解いただけたらなというふうに思っているところでございます。詳細は行財政課長から答弁をさせます。</p> <p>松伏生活応援給付金 5,000 円配るんであれば、例えばその税金とか徴収しなければいいではないかといったご意見かと思えます。まずですね、この松伏生活応援給付金につきましては、国の補正予算第 1 号ということで、昨年 12 月に国の補正予算が可決されました。物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金こちらに関係しまして、国の方から交付金が配分されたものに対しまして、町民の皆様並びにですね事業者の皆様に対しまして支援をどのようなものができるのかということを検討させていただきました。そうした中で、まずはですね当時国の方では当時お米券とかそういったお話があったかと思えます。近隣の状況とかですね日本全国の支援の状況等々を鑑みまして、なかなかこの税金、税をですね減免するという制度につきましては、なかなか難しいものがございます。そうした中から今回はですねこちらの方につきましては、町民の皆様方にお一人様 5,000 円を給付するというような形の対応を取らせていただきました。これと合わせまして 6 ページにございます水道料こちらの方の基本料金の減免こちらにつきましても同じ交付金を活用して町民の皆様並びに事業者の皆様に対しましてこちらの方は水道料金でございますので、こちらに関しましては一切の手続きの必要はなく基本料金を 8 月の検針分につきましては、免除並びに減額をさせていただくというようなものを検討させていただいたものでございます。以上でございます。</p>
	町民 9	<p>要は役場の方も住民の方も手をかけるっていう手間がいるわけですね。この水道料金みたいに 2 ヶ月分 1,826 円引きました。これで住民は納得するわけじゃないですか。5,000 円引きましたって広報に載せれば、それで済むことで、あとは集めるより配るより引かない方がいいんじゃないかっていう質問だったんですけど。いいですとりあえず、回答は聞きましたんで。</p>
	町民 10	<p>小学校のランドセルが今 IT を導入した関係で、とっても重いんですね。タブレット端末が 1.3 キロほどあって一応置勉も今文科省の方からも置いてっていいよっていう配慮がされているんですけど、それでもそのタブレット PC を加えてそこからさらに体操着ですとか上履きですとかあと水筒、今、昔</p>

	発 言 者	内 容
	教育総務課長	<p>と違って水筒持ってくるんですね夏場になると 1 リットルでやっと足りるかなっていうところなんですけど、それをうちも下赤岩の子なんですけど、先ほどおっしゃられた同じ下赤岩なんですけど、子供も少なくなっていて班長さんも低学年化していてその中にさらにランドセルを背負って置き勉強したとしても国語とあと算数ドリルとか持って帰ってくるんですけど、大体 5 冊ぐらい持って帰ってくるんですけど、それプラスタブレット PC あと水筒そうなるともう本当に本当に重くて私さっき測ってきたんですけど、5.5 キロあるんですね。子供の 20 キロに対して 5.5 キロってとっても重くて今ランドセル症候群ってお言葉皆さんご存知でしょうか。その身長や体重に対して何パーセント以上になってくるとだんだん重くてみんなその通学ブルーっていうんですかね。そうなるとうちに行きたくなくなってしまいうって話なんかもあるんですけども大体大人で 60 キロぐらいですと 10 キロお米 10 キロぐらいの担いで下赤岩なのでうちは 2.2 キロぐらい歩いていくんです。それを今一応校長先生に声かけてみたり、いろいろ対策をしていただいているんですけど、うちは遠いってということで個別で対応していただいているんですけど、やっぱりお母さん方もここ数年ずっとタブレット PC 入ってから、もう何年か経つので、みんな言わなくなっちゃったんですね。声を上げなくなっちゃってでもお母さんたちと話すときには重いよね、うちの子首痛いよね、腰重いよね、なんて言っているんです。子供なのにシップ貼っているんですよ。シップ貼ったりすると、それが子供で皮膚が弱いから痛い痛い冷たいってなってそういうふうな言葉も聞くんです。なので一応、今松小金小二小で学区が広いのでちょっとアンケート等を取っていただいて今何で毎日タブレット PC が持ち帰りかかっていうと充電するシステムがないということで、松伏小学校で充電がどうしてもできないでもお国からそういうのを導入する羽目になってしまっで見切り発車で今こういった形で家で充電するしか方法がないっていう形なので それを私は今ちょっといろんなお母さんの気持ちを代表しましてアンケートを取ってくださったりですとかそのタブレット PC 自体の充電を学校でできるようにしていただきたいなと思っております。どうぞよろしく申し上げます。</p> <p>児童のタブレット端末の家庭への持ち帰りにつきましては、持ち帰った際 ICT 端末等を活用した自宅での学習を行うことは家庭学習の質の充実をさせる観点から有効であり積極的に取り組むよう文部科学省から通知がなされているものがございます。そのことを踏まえまして各小学校では対応しておりますので、まずはそのことにご理解いただければと思います。そのことを踏まえまして本町に限ら</p>

	発 言 者	内 容
		<p>ず近隣市町においても、ほぼ持ち帰りを行っている状況でございます。また、この通知におきましては、その他に今ご意見いただきました通り端末を持ち帰る場合は、その重さによる児童生徒への身体の負担が増えることから、児童生徒の発達段階に応じて携行品持ち物の重さや量について、配慮するようにとも記載がされております。そのため、各小学校におきましては、お話しいただいた通り教科書等を置いて帰るなど、また宿題等必要となる持ち帰りの教材を精査する例えば今絵の具セットとか習字セットも基本置いていいかという対応をとっているところでございます。また学期末と荷物が多くなる時期もございますので、その時には配慮するよう児童の身体的な負担軽減も配慮をしているところでございますが、今お聞きした内容ですと 5.5 キロというお話でしたので、こちらはさすがに重いということをお聞きいたしましたので、ちょっと学校にお話をしたいと思っております。またご説明の中に充電するシステムがないという教職員が説明したということでございますが、こちらは誤りでございます。各クラスごとに充電保管庫を用意してありますので、充電するシステムも整えておりますので、こちらについては教職員の認識不足でございますので、謝罪お詫びを申し上げます。正しく説明をする必要があるかなというふうに思っておりますので、各学校でも持ち物の分量が特定の日に偏らない特に金曜日等ですね持ち帰るものに必要のないものは置いていくようになど配慮を行うよう 各小学校にももう一度指導をしてまいりたいと思っております。貴重なご意見ありがとうございました</p>
	町民 10	<p>すいません。越谷市などでは置いていっているというのもすごく聞いているので、松伏町だけは自主学習のために持って帰るというふうになりますと、毎日のことなので、ぜひ自主学習では例えばプリント 1 枚あればとかプリント 2,3 枚あればというふうにも思っておりますので、ぜひちょっとそちらの方のご検討もお願いできればと思っておりますので、よろしく願いいたします。</p>
	町民 11	<p>ご存知のように築比地は交通不便地です。こんなことが今年あの町長さんと語る会で 住民の方から話がありました。どうしても役場に行く用事があるって、かといって運転免許も返納したので、タクシーを使うしかありませんということでタクシーを使って役場まで来ました。往復で 5,000 円かかりました。こういう現実が築比地地区には迫っています。みんな免許返納したらこういうタクシーを使ったりしなくちゃならないそういう地域です。これを行政の方はどういうふうに考えているのか。直接お話を聞きたい。あとタクシー券とバス券使いづらい。なんでああいう制約があるのか。その理由も</p>

	発 言 者	内 容
	いきいき福祉課長	<p>教えてください。以上。</p> <p>まず私の方からは、タクシー券バス券の方の利用の方がしづらいというご意見いただきましたので、それについて答えの方、させていただきます。4月からですね新年度分として75歳以上の方々にタクシー券バス券の方を配布させていただいております。配布している時にですね皆様のご意見ご要望の方を今年度は受けたまわりながらですねまた高齢者向けの各施策のパンフレット等と一緒に配りながら配布の方をさせていただいております。今町民11様からお話がありました通り例えば金額がこれでは足りないよ、今お話しあった通り築比地から松伏役場まで来て戻ると5,000円なのにこれだけじゃ足りないよ、当然そういうお話もいただいております。またバス券につきましては、例えば200円ではなくて100円券にしてくれれば、もう少し長い距離を補填できる。また、お釣りが出ないので、もったいないんだよってというご意見もいただいております。限られた予算の中で持続可能なこの事業の方を進めていくにあたりましては、皆様のご意見をいただいた中で、改めて関係する部局とですね調整をしながら改めて再構築の方はしていきたいと思っておりますので、ご理解の方をよろしく願いいたします。そうですね。高齢者の方の5,000円というのは、とても貴重な金額だと思っております。</p>
	政策総務課長	<p>今ご意見いただきましたように町内にはいくつかの交通空白地域と呼ばれるところがございます。こちらの交通空白地域における町内の移動手段こちらにつきましては、移動を効率的に確保していくことが必要だと考えております。こちらの地域の松伏町内ですね地域の多様な輸送資源こちらにつきまして活用していきたいと考えております。関係者の皆様、事業者の皆様と協議を重ねながら、また地域公共交通の活性化協議会ですねこちらの方でもいろいろご意見をいただきながら持続可能な地域公共交通こちらの方の実現を目指してまいりたいと考えております。以上でございます。</p> <p>今日いただきました町民11様のご意見も含めまして、協議会の中でもこういったご意見があったということ踏まえて具体的な検討をしてみたいと思っておりますので、ご理解のほどよろしく願いいたします</p>
	副町長	<p>公共交通の充実につきましては、役場のみならずバス事業者タクシー事業者または関連する事業者の皆様とですね現在協議を重ねている段階でございます。引き続き協議を重ねですね今ご不便なさ</p>

	発 言 者	内 容
	町 長	<p>ている方を 1 日でも早く解消できるように努めてまいりたいと思いますので、ご理解いただければと思います。よろしく願いいたします。</p> <p>いつもご意見をですね、町長と語る会でお呼びいただきまして私も参加させていただきまして北部地域の皆様と概ねお話をさせていただいたんですけれども、築比地から役場まで行くと今 2,500 円片道 2,500 円でタクシー代も今改定がありまして、今行くとですね 2,700 円とか 2,800 円になってしまうんですね、片道そうするともう 5,000 円じゃ収まらない往復で北部地域から役場に来るともう 5,000 円を超えてしまうんですね。そうした現状は極めて重要、重大だと私も町長としては受け止めているところでありまして。私からは今事務方のトップである副町長をはじめ事務方の皆さんで考えていただいておりますから、私も皆さんと同じ立場であるんですけれども、まずは役場の職員が行政の事務方のトップである副町長筆頭にどうにかしてあげたいという気持ちで頑張っておられますから、その推移を町民の皆さんと私と見守ってですね、できる限り早くこの交通問題を解消できるように私もそう願っていますから。今、副町長いらっしゃいますから事務方のトップとしてもう一度ご答弁いただければなと思いますので、どうかよろしく願いいたします。</p>
	副町長	<p>今町長からもお話がありましたように地域の皆様の困っている内容を真摯に耳を傾けさせていただき、行政として一歩ずつ前に進めていきたいという風に考えているところでございます。またこういった事業につきましては、先ほどと繰り返しになりますが、バス事業者様、タクシー事業者様、また関連の事業者様との協力をいただきながら進めてまいりたいと思います。ご理解いただければと思います。よろしく願いいたします。</p>
	政策総務課主幹	<p>閉会</p> <p>【閉会後の質疑応答】</p>
	町民 12	<p>2 年前に越谷から転居し、人口が少ないところでも「人のつながりが濃い」「知り合いが増える」な</p>

	発 言 者	内 容
	<p data-bbox="275 552 477 625">政策総務課 総合政策担当</p> <p data-bbox="293 1031 459 1104">環境経済課 農政担当</p> <p data-bbox="259 1334 492 1407">環境経済課 商工・ふるさと</p>	<p data-bbox="533 248 842 280">どいいところがある。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li data-bbox="562 293 1518 325">① 越谷と比べて家賃・土地代が安いことをPRしたほうがいい。</li> <li data-bbox="562 338 1671 411">② 休耕農作地がたくさんありもったいない（特に上赤岩） これらを資源として若い人を呼び込む政策を作るなど活用してほしい。</li> <li data-bbox="562 424 1303 497">③ 飲食店が少ない食べに行くところが無い。 お店を作るような策・補助金を作してほしい。</li> </ul> <p data-bbox="533 552 2033 711">①松伏町は、越谷市など隣接する都市部と比較して、地価や家賃の水準が低く抑えられており、広い住まいをより手頃な価格で確保できる点は、子育て世帯や若い世代にとって大きなメリットであると認識しております。こうした住居費の優位性は、生活コストを抑えながら質の高い暮らしを実現できるという、松伏町ならではの魅力の一つです。</p> <p data-bbox="533 724 2033 973">ご指摘のとおり、この点は町の移住・定住促進を図る上で有効なPRポイントになり得ると考えております。現在、町では子育て支援の充実や生活利便性などを中心に情報発信を行っておりますが、今後は周辺都市と比較した地価・家賃の優位性についても、町ホームページへの掲載を一つの案として検討してまいります。また、人口規模が小さいからこそ生まれる「人とのつながりの濃さ」は、都市部では得難い松伏町固有の魅力です。移住を検討される方々に松伏町の暮らしの魅力をより具体的にお伝えできるよう、シティプロモーションの充実に努めてまいります。</p> <p data-bbox="533 1031 2033 1279">②休耕農作地の活用方法としては市民農園をはじめ様々なものが考えられると思います。町では自然に親しみながら農作業を体験できる場を提供することで、より健康で生きがいのある暮らしを実現し、農業への理解を深め、及び町内外の住民の交流を図ることを目的として町営農園「赤岩ふれあい農園」を設置しております。</p> <p data-bbox="533 1203 2033 1279">休耕農作地の資源活用により若い人を呼び込む政策につきましては、今後町のPRにつながるよう調査、研究をしてまいりたいと考えます。</p> <p data-bbox="533 1334 2033 1407">③町では、町民の皆様には知られていない魅力的な飲食店があると考えております。今後は、商工会と連携を図りながら、広報紙やSNSなどを活用した飲食店の情報発信を検討させて</p>

	発 言 者	内 容
	<p>納税担当</p> <p>町民 13</p> <p>環境経済課 商工・ふるさと 納税担当</p> <p>地域安全課 地域安全担当</p>	<p>いただきます。また、飲食店を開業するような施策や補助金については、調査、研究してまいりたいと考えております。</p> <p>古利根川沿いのサクラについていつもきれいにさせていただいてありがとうございます。犬の散歩をしていて、近隣の方もよく散歩している。</p> <p>① 自宅の裏のサクラの木が電線に引っかかって危険を感じている。</p> <p>② 川沿いのサクラについてテープが付いているので管理していると思うが、強風が吹くとよく折れている。最近倒木のニュースが多いので気になっている。散歩する人が多いので倒木や枝が落ちてくることが無いように点検をお願いしたい。</p> <p>③ 防犯灯について、自宅から第4公園に向かうところにはついていなくて暗い。設置の間隔など規定があると思うができればつけてほしい。</p> <p>①桜の木が電線に引っかかっていることは町でも認識しております。桜の木の剪定については隔年で実施しており、令和8年度は剪定を実施する予定でございます。今後、桜並木の維持管理を実施している古利根川桜並木保存会と連携を図りながら危険と想定される場所から優先的に剪定を実施してまいりたいと考えております。</p> <p>②町では、桜並木の維持管理を実施している古利根川桜並木保存会と連携を図りながら桜並木全体の状況を確認させていただいております。今後も引き続き、古利根川桜並木保存会と連携しながら桜並木の維持管理に努めてまいりたいと考えております。</p> <p>③近隣にお住まいの皆様には、ご迷惑をおかけして大変申し訳ございません。防犯灯の設置間隔は電柱1本おきを基本としておりますが、特段暗いと判断できる場所については例外的に新設も行っております。今回ご要望いただいた箇所については、現地確認を行ったうえで対応を検討させていただきたいと思っております。今後も安全で安心して暮らせるまちづくりの推進に努めてまいります。</p>

	発 言 者	内 容
	<p>町民 14</p> <p>政策総務課 総合政策担当</p> <p>地域安全課 地域安全担当</p> <p>町民 15</p> <p>教育文化振興課 中央公民館</p>	<p>昔は巡回バスがあったが、その時は3, 4ルートしかなく、バスは大きなもので、使う人のことを考えていたとは思えなかった。</p> <p>野田市がやっている豆バスみたいなものがあるといい。</p> <p>① 巡回バスの開始に向けたニーズ調査を町民の一部だけでなく、全体で行ってほしい。</p> <p>② タクシー券の他に、他自治体で実施のあるガソリン券の導入を検討してほしい。</p> <p>③ 防犯灯について、暗すぎる場所がある。</p> <p>①巡回バスの開始に向けた町民全体を対象としたニーズ調査につきましては、従来の紙によるアンケート調査に加え、スマホ町役場を活用したオンライン調査や「高野町長と語ろう！オープンミーティング」など、さまざまな手法を活用しながら、幅広く町民の皆さまからご意見を伺うことについて、調査・研究してまいります。</p> <p>②ガソリン券の導入につきましては、導入の目的や対象者の範囲、他自治体における実施状況や支給要件、事業効果、財政負担、既存のバス・タクシー券事業との整合性などを総合的に踏まえながら、導入の可能性について検討してまいります。</p> <p>③防犯灯設置につきましては、町道沿いにある既存電柱に1本おきに設置させていただいております。具体的にどこの場所が暗い場所なのか現地を把握させていただきたいので、後日ご連絡をさせていただきます。</p> <p>町の広報・マーケティングにおいて、エローラは素晴らしい施設であるのにアナウンスが足りないと感じる。もっとエローラをアナウンスしてほしい。</p> <p>田園ホール・エローラ（松伏町中央公民館）は、本格的なクラシックコンサートホールとして、音楽をはじめ様々な文化活動の場を町民に提供している施設であり、松伏町の魅力を発信する上でも重要な役割を担っていると認識しております。この施設の魅力を町内外に広く伝えていくことは、町のブランド力向上にもつながるものと考えております。</p> <p>これまでの取組みといたしましては、広報まつぶしへのコンサート情報の掲載や近隣施設へのチラシ</p>

	発 言 者	内 容
	<p data-bbox="322 770 434 802">町民 16</p> <p data-bbox="280 1075 477 1150">地域安全課 地域安全担当</p>	<p data-bbox="528 248 2024 323">配布のほか、町ホームページ・エローラ公式LINEアカウントといったデジタルメディアを通じた周知を行っております。</p> <p data-bbox="528 336 2024 411">また、町のふるさと納税返礼品として「ピアノ試弾体験チケット」を設定し、町外・県外の方々からも来館していただきました。</p> <p data-bbox="528 424 2024 499">一方で、今後は、田園ホール・エローラの価値を町全体の誇りとして共有し、その魅力が更に広く伝わるよう、新たな取組も行っていく必要があるものと認識しております。</p> <p data-bbox="528 512 2024 715">このことから、コンサート情報の発信にとどまらず、中央公民館で行われるイベントや田園ホール・エローラそのものの施設としての魅力を、公式ホームページや町公式動画チャンネル等のSNSを積極的に活用しながら継続的に発信するとともに、ふるさと納税の仕組みを最大限に活用するなど、田園ホール・エローラを松伏町の「顔」として全国に向けて発信するシティプロモーションの一層の強化を図ってまいります。</p> <p data-bbox="528 770 1469 802">自治会の会員から防災備蓄について以下の内容を聞かれている。</p> <ol data-bbox="562 815 2024 1018" style="list-style-type: none"> <li>① 防災備蓄の数はどれくらいあるのか。</li> <li>② 個人で用意する防災備蓄はどれくらい必要か。</li> <li>③ ①と②に関して、広報等で伝えてほしい。</li> <li>④ 自治会に入るメリットとして、自治会員は防災備蓄を優先的に使えるといいのだが、実際はどうなのか。また、現状そのようになっていないとして、優先的に使えるようにすることはできるか。</li> </ol> <p data-bbox="528 1075 2024 1193">①町の備蓄品のうち食料、水の備蓄につきましては、松伏町地域防災計画に基づき、想定避難者 1,134 人に対して、3 日分の食事がまかなえる数量を備蓄し、乳児に対しましては、粉ミルクを備蓄しております。</p> <p data-bbox="528 1206 2024 1281">その他の備蓄品として、毛布 1,160 枚、ダンボールベット 200 個、簡易トイレ 160 個、携帯トイレ 6,000 枚、子供用紙おむつ 7,500 枚、大人用紙おむつ 1,800 枚などその他についても備蓄しております。</p> <p data-bbox="528 1294 2024 1412">②個人での備蓄品の備えといたしましては、食料、水は、最低 3 日分、できれば 1 週間分のご用意をお願いします。その他、携帯トイレ、常備薬、身体ふきウエットタオル、使い捨てカイロ、口腔ケア用品、LED ランタン、モバイルバッテリーなどご用意いただければと思います。</p>

	発 言 者	内 容
		<p>③町の備蓄品状況や個人で用意する備蓄品につきましては、町ホームページにて掲載しております。また、令和3年に「松伏町地震洪水ハザードマップ」を全戸配布させていただいております。ハザードマップがない場合は、町役場地域安全課にて配布させていただいておりますので、町役場ご来庁の際に、地域安全課へお立ち寄りいただくか、町ホームページにも掲載しておりますのでご利用ください。今後、広報まつぶしでもこれらの情報を掲載させていただきます。</p> <p>④町の備蓄品につきましては、災害時に避難された方や支援が必要な方に対し、自治会加入の有無にかかわらず提供することを基本としております。</p> <p>そのため、現時点において、自治会員の方を優先して配布・使用いただく運用は行っておりません。また、災害発生時における支援につきましては、住民の生命・身体の保護を最優先に対応する必要があることから、今後においても備蓄品の提供方法を変更することはありませんのでご理解いただきますようお願いいたします。</p> <p>一方で、自治会は地域における安否確認や情報共有、避難所運営への協力など、災害時の共助において重要な役割を担っているものと認識しています。また、自治会によっては独自に防災資機材や備蓄品を整備している場合もあり、地域での助け合い体制の構築につながっています。</p> <p>なお、災害時には公的支援が届くまで一定の時間を要する場合もあるため、各家庭においても食料品等の備蓄を行うなど、「自助」の備えをお願いしております。</p> <p><b>【以上】</b></p>